

募集要項 演劇専攻

演劇専攻は、幅広い教養と高度な専門性を兼ね備えた俳優および表現者の輩出を教育目標としています。演劇専攻の教育内容を十分に理解し、勉学の意欲にあふれる学生を募集します。以下に演劇専攻の3つの方針を示します。

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

- ① 専門俳優または表現者に必要な日本語の読解力がある者。(知識・理解)
- ② 習得した知識・技能を活用し、課題に取り組むことができる者。(思考・判断)
- ③ 演劇のみならず芸術一般に幅広い関心を持ち、入学後の勉学について明確な志向と熱意を有する者。(関心・意欲)
- ④ 基礎的なコミュニケーション能力と協調性があり、集団での創造活動に積極的に参加できる者。(態度)
- ⑤ 専門俳優または表現者(ミュージカル俳優、声優、ダンサー、パフォーマー等)を目指し、その技能習得に要する基礎的な身体能力と表現力を有する者。(技能・表現)

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

芸術科演劇専攻は、幅広い教養と高度な専門性を兼ね備えた専門俳優の育成と研究を目的とし、舞台芸術における表現の基本を体得することを目標としている。そのため、以下の三項目を軸として2年間の教育課程を組み、具体化していく。

- ① 戯曲を読み解く力/戯曲の読解力を養い、言葉を演劇作品にしていけるための想像力を培う。
- ② 身体訓練/声も含めた身体訓練を通して、自分の想像した表現を実現する力を身につける。
- ③ アンサンブル/アンサンブルに必要な優れたコミュニケーション能力と協働の精神を養う。

ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)で求める学習成果

専門的学習成果

- ① 演劇を中心とした舞台芸術の理論と歴史を学び、知識を活用して作品の理解を深めることができる。(知識・理解)
- ② 演劇、歌唱、舞踊等の表現手段を用いて、他者とともに課題を解決することができる。(思考・判断)
- ③ 社会における自分の存在意義、自己表現の意味を自覚して、積極的に創造活動を行うことができる。(関心・意欲)
- ④ 集団の中で協働の役割をはたすことができ、演劇的な技術、知識をもって地域社会および国際社会のニーズに応えることができる。(態度)
- ⑤ 俳優、表現者としての基礎的な技能をもち、自分の想像した表現を実現することができる。(技能・表現)

汎用的学習成果

- ① 芸術文化を歴史・社会・自然と関連づけて理解することができる。(知識・理解)
- ② 自ら課題を設定し、必要な情報を収集・分析し、問題を解決することができる。(思考・判断)
- ③ 芸術文化に幅広く関心を持ち、新たな創造的表現を実現する意欲に高めることができる。(関心・意欲)
- ④ 多様な価値観を理解し、地域社会および国際社会のニーズに応え、活力ある社会の構築に努めることができる。(態度)
- ⑤ 日本語と外国語を用いて、他者の発言や文章を理解し、自らの考えを的確に表明することができる。(技能・表現)

1 募集・日程

演劇専攻が独自の基準で決定した指定校の高等学校長に推薦された方が出願できる指定校推薦制度を設けています。指定校は原則として毎年見直しを行なっていますが、指定校に選定されているかどうかは、高校の進路指導部等で確認してください。

演劇専攻2026年度入試では、来校受験・オンライン受験を選択できます。 ※総合型AI期は来校受験のみ

募集人数	計70名					
	40名		20名	10名		
種別	総合型A		総合型B	学校推薦型	一般	
	I期	II期				
オンライン受験 エントリー期間			10月1日(水)～ 11月14日(金)	10月1日(水)～ 11月14日(金)	1月5日(月)～ 2月9日(月)	
出願期間	郵送 受付	9月1日(月)～ 9月8日(月)必着	10月1日(水)～ 10月10日(金)必着	11月4日(火)～ 11月14日(金)必着	11月4日(火)～ 11月14日(金)必着	1月26日(月)～ 2月9日(月)必着
	窓口 受付	9月8日(月) 9月9日(火)	10月10日(金) 10月13日(月)	11月14日(金) 11月17日(月)	11月14日(金) 11月17日(月)	2月9日(月) 2月10日(火)
オンライン受験 動画提出締切日			10月19日(日)	11月23日(日)	11月23日(日)	2月17日(火)
試験日	9月21日(日)	10月26日(日)	11月30日(日)	11月30日(日)	2月22日(日)	
試験科目	身体表現・言語表現・ 面接・書類審査		演技・ 歌唱またはダンス・ 面接	演技・ 歌唱またはダンス・ 面接	演技・ 歌唱またはダンス・ 面接	
時間割等	受験者数が確定してから、試験開始時間等を決定します。集合時間等の詳細は本学から発送する受験票に記載します。					
合格発表日 (選考結果通知発送日)	11月4日(火)		12月1日(月)	12月1日(月)	2月24日(火)	
入学手続締切日	11月21日(金)必着		12月12日(金)必着	12月12日(金)必着	3月10日(火)必着	

※窓口受付時間9:00～15:00 ※総合型AはI期・II期いずれか一方の日程のみ受験できます

2 出願資格等

総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜

(1)出願資格

次のいずれかの条件を満たす者。

① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者
② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年3月修了見込みの者
③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者
a. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および2026年3月までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
b. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2026年3月までに修了見込みの者
c. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であり、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2026年3月までに修了見込みの者
d. 文部科学大臣の指定した者
e. 高等学校卒業程度認定試験に合格した者および2026年3月までに合格見込みの者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)
f. 個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月までに18歳に達する者

※総合型選抜・学校推薦型選抜においては、上記の出願資格に加え、各選抜で定める出願要件をすべて満たす者。

総合型選抜A

① 演劇専攻アドミッション・ポリシーのすべての項目に該当する者。

※ I期入試については、本学芸術科演劇専攻のみを志願する者。

② 本学開催の「2026年度入学志望者のためのワークショップ」(7月20日・21日いずれか1日)に参加した者。

または2025年3月以降開催の演劇セミナーやオープンキャンパス(Webオープンキャンパスも含む)に参加し、演劇専攻の教育内容を十分に理解した者。

総合型選抜B

① 本学芸術科演劇専攻のみを志願し、演劇専攻アドミッション・ポリシーのすべての項目に該当する者。

② 出身校の担任・部活動顧問、校外活動や習い事の指導者等の推薦する者または自己推薦する者。

学校推薦型選抜

① 本学芸術科演劇専攻のみを志願し、学業・人物ともに優秀で入学後の勉学について明確な志向と熱意を持つ者。

② 出身高等学校長の推薦する者。

③ 「全体の評定平均値」が3.0以上の者。卒業見込みの者は高等学校第1学年から第3学年の1学期(前期)までの評価による。

(2) 入学前課題提出について

総合型選抜および学校推薦型選抜合格者には、2月まで毎月、演劇専攻が指定する課題図書・課題作品の感想文を提出していただきます。

3 出願書類

下記に掲げる出願書類に必要事項をもれなく記入し、本要項巻末の封筒を使用して、出願期間内に郵送必着または持参してください。

出願書類		総合型A	総合型B	学校推薦型	一般
1	願書 (A票)	●	●	●	●
2	副票 (B票)	●	●	●	●
3	調査書(出身高等学校長作成のもの)もしくは 高等学校卒業程度認定試験合格証明書 および 成績証明書	●	●	●	●
4	活動歴記入票	●	●	●	●
5	高等学校長による推薦書			●	
6	推薦書 もしくは 受験生本人による自己推薦書		●		

4 出願書類記入上の注意

書類共通

- ①油性ボールペンを使用し、楷書、算用数字で記入してください(フリクション等の、こすると消えるボールペンの使用は不可)。
- ②調査書、推薦書を除く全ての出願書類は、受験生本人が自筆で記入してください。
- ③出願後の書類記載事項の変更は認めません。

願書・副票等

- ①演劇専攻の願書を使用してください。
- ②連絡先の記入欄には、固定電話、携帯電話、FAX、メールアドレス等の連絡先を記入してください。
※出願内容に不備があった場合や、天候等のやむを得ない事情により試験時間を変更する場合等に使用します。
- ③出身高等学校等のコードは、26ページ以降の一覧表を確認して記入してください。
該当する出身学校のコードが掲載されていない場合は、出身学校の所在する都道府県の末尾にある「上記以外の高等学校等」のコードを記入してください。
- ④保証人は、原則として保護者とします。緊急時の連絡先として使用します。
- ⑤B票に貼付する写真の裏面には、必ず氏名を記入してください。
- ⑥「本学行事への参加歴」には、これまでの本学主催イベント(オープンキャンパス・演劇セミナー・ワークショップ等)への参加歴を年度ごとに記入してください。

調査書

- ①願書と調査書の氏名が異なる場合、その理由(婚姻により等)を出願書類に添付してください。書式は自由です。
- ②調査書は、試験日までの3か月以内に証明されたものを提出してください。
- ③高等学校卒業程度認定試験合格者は、合格証明書および成績証明書を提出してください。

その他

- ①「活動歴等記入票」は、表・裏面とも必ず1枚に収めてください(別紙添付不可)。
- ②総合型選抜B出願書類「自己推薦書」は、受験生本人が自筆で記入し、必ず押印してください。
- ③いったん受理した出願書類は、どのような事情があっても返却しません。

5 入学試験検定料

総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜

35,000円 全入試同一金額です。

入学願書(A～D票)記入後、検定料を最寄りの銀行から振り込んでください。銀行保存となるD票と、領収書として志願者が保存するC票を除く、A・B票が出願書類となります。B票には取扱銀行の収納印がないと無効ですので、銀行から受け取る際に確認してください。

ATM・ネットバンキング等から検定料をお振り込みの場合は、振込人名義に整理番号(10)と志願者氏名をご入力ください(例:10キリトモコ)。また、ATM振込受付票・ネットバンキング振込明細表等、振込内容が確認できる資料をご提出ください。※ATM等をご利用の場合は銀行の収納印は不要です。

なお、いったん受領した検定料は、どのような事情があっても返金できません。

■ 検定料割引制度について

同一年度内の本学への出願の際、2回目以降の検定料は一律20,000円となります。また、一般選抜で音楽専攻と併願して受験する場合は2専攻目の検定料が20,000円となります。該当者には別途振込用紙をお送りしますので、教学課入試係までご連絡ください。

6 2026年度入学試験について

総合型選抜A

試験科目 身体表現・言語表現・面接・書類審査

●身体表現試験(配点100)

基本的な身体能力の有無を確認するための試験です。2分間の身体動作と、課題のセリフを全身を使って表現してもらう1分間の表現試験になります。課題のセリフは、出願・エントリー後に送付されます。

●言語表現試験(配点100)

約2分間の朗読で、ことばで書かれている内容や感情をどれだけ正確につかむか、そしてどれだけ豊かに表現できるかを審査します。課題のテキストは出願・エントリー後に送付されます。この試験ではセリフの読み方だけでなく、高校卒業までに修得しているはずの基本的な漢字が読めるか、その単語の意味を理解できているか等を総合的に評価します。それに続く1分程度の歌唱試験では、童謡など簡単な曲を自分が選んで歌ってもらい、リズム感や音域、発声等を確認します。

●面接(配点50)

面接試験では、本専攻への志望理由、志願者の経歴・趣味・感性・社会的な関心事など、多種多様な質問がなされますので、しっかりと自分の意見が述べられるよう、日頃から気をつけておくとう良いでしょう。

●書類審査(配点50)

出願書類の1つである「活動歴等記入票」には、長く続けている習い事や受賞歴など、出願するにあたってアピールしたい内容を記入してください。演劇に関係がなくても、例えば中学・高校を通して熱心に取り組んだ部活動に関する詳細(ポジションや出場大会名等)や生徒会活動(在職期間・役職等)について記入していただいてもかまいません。1ページの全行をうめるように努力してください。

裏面については、今年度本学が開催した行事への参加を通じてあなたが学んだこと・感じたこと、または、志望理由と入学後に学びたいことを自分のことばで自由に記入してください。演劇専攻のアドミッション・ポリシーおよび出願資格を満たしているかどうかを審査します。

総合型選抜B・学校推薦型選抜・一般選抜

試験科目 演技・歌唱またはダンス・面接

●演技試験(配点100)

演技試験の内容は、提示されたセリフまたは詩を覚え、自分で状況を設定して、制限時間3分以内で演じ、かつ、歌を歌うというものです。課題のセリフまたは詩は、出願・エントリー後に送付されます。この試験の主眼は、演技経験の有無を問うことにはありません。むしろ演技者としての適性、資質、可能性などを見極めることを目的としています。

評価の項目は、セリフの表現力・空間の使い方・うごき・こえ・表情・存在の魅力度等々におよび、各項目に4段階および5段階の評価基準が設けられ、総合的に評価がなされます。課題として与えられたセリフまたは詩を正確に身体化し、イメージ豊かに表現することが大切です。

●歌唱試験(配点70)

自分で選んだ曲を制限時間2分以内で歌います。歌のジャンルは問いません。この試験では歌の表現力を重視します。

●ダンス試験(配点70)

自分で選んだ曲に振り付けをして、制限時間2分以内で踊ります。日本舞踊を含む民族舞踊は対象になりません。この試験ではダンスの表現力を重視します。

●面接(配点30)

面接試験では、本専攻への志望理由、志願者の経歴・趣味・感性・社会的な関心事など、多種多様な質問がなされますので、しっかりと自分の意見が述べられるよう、日頃から気をつけておくとう良いでしょう。

■歌唱試験・ダンス試験で使用する伴奏音源について ※歌唱試験の伴奏は、歌声やガイドメロディが入っていないものを使用すること

来校受験の場合 (1.2いずれかの方法を選択)

1. 伴奏を録音したCDを各自で用意し、試験当日に持参
・複数のCDプレイヤー、またはデッキで音が再生されることを必ず確認してください(2つ以上の機材で確認することを推奨しています)。
・CD以外の録音機器は原則として認められません。
2. 出願後、試験日の5日前までに伴奏音源データを本学に提出
・ファイル形式(拡張子)は、「wav」「mp3」「m4a」のいずれかで提出してください。音源提出フォームのURLは出願者にお知らせします。
※試験当日、CDやデータと本学の機材の相性によっては再生できない可能性があります。その場合は無伴奏での歌唱試験・ダンス試験を行います。

オンライン受験の場合

伴奏は各自で用意してください(録音機器の種類は自由です)。動画撮影の際、デジタルオーディオプレイヤーや、パソコン、スマートフォン等で伴奏音源を再生したり、伴奏者が演奏してもかまいません。

11月の総合型選抜B・学校推薦型選抜と2月の一般選抜はほぼ同じ形式で行われるので、まず11月の入学試験にチャレンジすることをお勧めします。万が一のときは、一般選抜での再チャレンジを期待しています。本専攻では、不撓不屈の精神を有するタフな人材との出会いを求めています。

7 受験方法について

来校受験またはオンライン受験を選択できます。選択した受験方法は、原則として変更できません。

※総合型AI期は来校受験のみ

※オンライン受験を選択する場合には、指定のエントリーフォームからの登録が必要です。エントリーフォームのURLは本学ホームページでお知らせします。

(1)来校受験

本学での受験です。

(2)オンライン受験

動画提出とオンライン面接による受験です。

①動画の撮影・提出について

- ・撮影は試験科目ごとに通して行うこと。複数回に分けて撮影したものを合成する等、動画の編集・加工は不可。
- ・撮影機材等の指定はありません。スマートフォンでの撮影も可。
- ・動画のファイル形式(拡張子)は、「.mp4」「.mov」のいずれかで提出してください。

※動画撮影時の詳しい注意事項や、動画提出フォームのURLは、エントリー者にお知らせします。

(フォームからの提出ができない場合は、動画を保存したDVD・USBメモリ等の提出も受け付けます)

②面接について

Zoomを利用した実施を予定しています。

8 受験上の注意

入試全般

- ①時間割は受験票にてお知らせします。受験票が試験日の3日前になっても到着しない場合は、教学課入試係までお問い合わせください。
- ②受験票は試験期間中、必ず持参し、係に求められた際には提示してください。受験票を持参していない場合は試験場に入場できません。
- ③所定の時間に遅刻した場合は必ず係に申し出て、その指示に従ってください。
- ④試験の際は係の指示に従ってください。その指示に従わない場合は受験資格を失うことがあります。
- ⑤指定された試験場、控室、トイレのほかは、みだりに校舎内外を歩くことはできません。また、キャンパス内は禁煙です。
- ⑥付き添いの方は試験場に入場できません。指定された教室等を控室としてご利用ください。
- ⑦遅刻および登校途中の事故等の場合は、直ちに教学課入試係に連絡してください。 緊急時の連絡先 03-3300-4252(教学課入試係)

総合型選抜A

- ①総合型選抜Aの志願者は、可能な限り「2026年度入学志望者のためのワークショップ」に参加してください。参加できない方は演劇セミナーやオープンキャンパスの機会に演劇専攻の教育内容について理解を深めてください。
- ②身体表現試験および言語表現試験は、運動着で行います。なお、ヘアバンド等の頭の飾りものは禁止します。また、来校受験の場合は、室内履き(体育館シューズ等)、飲料水も持参してください。

総合型選抜B・学校推薦型選抜・一般選抜

- ①演技試験は、体育の授業や運動部等で着用している動きやすい服装で行います。なお、ヘアバンド等の頭の飾りものは禁止します。
- ②歌唱試験・ダンス試験の服装は自由です。
- ③来校受験の場合は、室内履き(体育館シューズ、バレエシューズ等)、飲料水も持参してください。

■演技試験の服装例



男子



女子

9 合格発表 (選考結果通知の発送)

合格にかかわらず、受験した全員に選考結果通知を所定の期日に本人宛書留速達で発送します。合格者には、入学手続書類を同封します。

※通知が届くのは発送から1~2日後です。

10 入学手続 (詳細は合格者手続書類を参照してください。)

(1)方 法

合格者は納入金を銀行に振り込んだ後、下記の手続書類を本学教学課入試係宛に郵送してください(所定締切日必着)。

〒182-8510 東京都調布市若葉町1-41-1 桐朋学園芸術短期大学 教学課入試係

※書類提出時は、封筒に専攻、氏名、受験番号、書類名を必ず記入してください。

(2)手続書類

①住民票(入学者本人のもの)

②納入金の振込受付証明書(本学所定用紙)

③学生カード(本学所定用紙)

※2026年3月高等学校卒業見込者は、上記のほか「卒業証明書」の提出が必要です。卒業式が終わり次第、教学課入試係宛に郵送してください。

(3)期 間

合格者は、各入学手続締切日までに上記必要書類を郵送必着でお送りください。

期間内に入学手続を完了されない場合は辞退したものとみなし、入学資格を取り消しますので、十分に注意してください。

(4)納入金

参考 2025年度学費納入一覧表(2026年度学費については改定する場合があります)

区 分	1年			2年		
	年額合計	入学手続時	後期分(9月)	年額合計	前期分(4月)	後期分(9月)
入 学 金	330,000	330,000	—	—	—	—
施 設 拡 充 費	170,000	170,000	—	—	—	—
授 業 料	1,007,000	503,500	503,500	1,007,000	503,500	503,500
施 設 維 持 費	70,000	35,000	35,000	70,000	35,000	35,000
学 生 諸 費	32,000	16,000	16,000	32,000	16,000	16,000
舞 台 実 習 費	120,000	60,000	60,000	120,000	60,000	60,000
教 材 費	70,000	70,000	—	—	—	—
合 宿 費	32,000	32,000	—	—	—	—
自 治 会 入 会 金	2,500	2,500	—	—	—	—
自 治 会 費	3,500	3,500	—	3,500	3,500	—
同 窓 会 永 久 会 費	—	—	—	10,000	—	10,000
防 災 用 品 費	3,000	3,000	—	—	—	—
合 計	1,840,000	1,225,500	614,500	1,242,500	618,000	624,500

総合型選抜・学校推薦型選抜合格者の入学手続時に必要な納入金額は、入学金および施設拡充費の合計額(500,000円)となります。本来の入学手続時納入金との差額(725,500円)は、2026年1月5日(月)~30日(金)までにお支払いください。詳細については、合格者に個別に書面でご案内します。

(5)納入金の返還について

総合型選抜AⅡ期および一般選抜について入学手続を完了した者のうち、所定の期限までに入学辞退の申し出があり、所定の手続をとった場合のみ、入学手続納入金のうち入学金以外の納入金を返還します。

①入学辞退の申し出方法

入学辞退届用紙は本学事務室にあります。事前に教学課入試係までご連絡のうえ、印鑑、納入金の領収書、返還金振込先銀行口座の控えを持参してください。

9:00~16:00(平日のみ)に原則として本学事務室窓口のみにて受け付けます。

②入学辞退の申し出期限

2026年3月31日(火)12:00まで